

茅ヶ崎市長 様、 建設部道路管理課長 様、 建設部公園緑地課長 様

松風台環状道路歩道上の玉柘植撤去のお願い

2019年1月16日

松風台自治会長 茂木信男

日頃は、様々な自治会活動につきご指導・支援を承り厚くお礼申し上げます。

当自治会は、創立44年目を迎え緑豊かで清閑な街並みを維持しており、環状道路歩道上の玉柘植もその一端を担い落ち着いた住宅街を形成してきました。

しかしながら、玉柘植の現状は、別紙にも示す通りでして、歩道を歩くうえでの課題が以前からありました。これを踏まえ、茅ヶ崎市のご指導・協力を得て2017年12月から一部の区間で玉柘植を撤去して歩行者の歩きやすさなどの試行をしてきました。

その結果、玉柘植が撤去された試行区間は、平らに整備されており安心して歩きやすくなりました。ついては、全ての玉柘植を撤去してはと考えると、自治会員全戸に配布・回覧文書で確認した結果は次の通りでした。

1.自治会員の声

- 1.1 緑の樹木を残す など現状を維持して欲しい意見は全くなく、玉柘植撤去は自治会員総意による要望です。
- 1.2 撤去を促進して欲しい意見が寄せられました。
 - ・小学生の保護者団体から、歩道を歩きなさいと云えず、雨の日に傘をさしたままでは車道しか歩けない。
 - ・伸び放題になった枝は誰が管理しているのですか 自宅前は止むを得ず自分で毎年刈込みしている。
- 1.3 歩道上は玉柘植だけのことではなく、舗装が古くなり凸凹になっている所は平らに整備して欲しい。
- 1.4 玉柘植を撤去すると同時に交通安全のことにも配慮して欲しい。
 - 特に暗い夜は、歩道と車道の段差になっている部分の区別が判りにくく、歩行者のつまずきや、車の乗り上げ事故などが発生しないような対策をお願いします。

2.改善を要する場所

次頁の地図は HP に掲載しません

2.1 玉柘植が残っている歩道 (次頁 ●印 132本)

幅1.4mの歩道に育成した玉柘植では最大0.7m幅を占有しており、季節と場所によっては身体を横にしないと歩行できない区間があり、とても安心して歩ける状態ではなく、ここを歩いている姿をあまり見たことがない。

2.2 玉柘植が枯れたか、或いは引き抜かれた歩道 (次頁 ×印 32本)

段差になって凹んでおり、歩行者が転倒するおそれがあり、車椅子を押す者にとっても不適切です。



● 132本 茂っている



× 32本 凹危険



○ 14本 東公園試行

3.お願い事項

松風台、及び周辺住民の歩道上の安全歩行のために、松風台の環状道路歩道上の玉柘植を全て撤去のうえ、歩道全体に至り凸凹などがないように整備をお願い致します。なお、具体的な計画段階においては、当自治会にも事前に相談のうえ推進いただくよう含めてお願い致します。

—以上—